

明治三十八年

百瀬亀作が蘭買付状
況在在壤分致り報告ノ件

外務省

6

3-1328

0139

明治三十一年四月廿一日

青森通商局

公債第六三號

百瀬電作氏購買付ノ状況報告

長野縣片倉半田員百瀬電作氏ハ本年四月下旬陸路元山より
 當地ニ入り沿道各地ニ於ケル豪業ノ状況視察ヲ遂ケ大ニ得ル所ナリ
 リ四月廿二日當地台後驛朝ノ途ニ駐ケリ然ルニ聞エナリ渡韓
 シ六月廿六日再ヒ當地ニ入りテ其度ニ韓人領有ニ係ル購買
 ハノ目的及テ着陸早々諸般ノ準備ヲ期シ六月末當地ニ去ル約九
 里ヲ以テ稱ト称スル地ニ赴キ青森ノ購買收ヲナシタル元末新業
 ナ在テ其ハ氏カ嚆矢ニシテ所謂創業ノ事ニテアレバ種々障礙
 ノ起リテ其ヲ期待スル程ニテアザリシモ然カモ右ノ如ク四十
 五程ノ買付ヲ了レテ數日尙本邦ニ向ケ其荷物ヲ發送シタルハ試
 買トシテト寧口咸切ト称ス可キモノナリ左氏今更ノ企業ニ係
 リ商業家ノ利益スルニ止マラス進ニテ日韓貿易ノ開カレ
 不致ト原料セズルノヲ以テ左氏ニ先於諸ヲ揚ク下ナシテ
 農産物トシテハ平津道ノ咸川ヲ以テ江東ニ登ル山順
 川、徳川、松江里及ヒ釜海邊ノ東里等、逆安等ノ諸地方ニ長
 キ盛光処トス現在ノ系統ハ本邦ニ南又ト称スルモノ
 酷似シ吾見ノ發見ハ四月末より五月初迄ノ間ニシテ五月
 下旬より六月上旬マデノ間上級スルヲ常々銅貨ノ法ニ至
 リテハ古來當テ改良進歩シタル跡ヲ認メテ所謂銅貨
 カレシテ爾ノ形ハ大小費費不揃ニテイルリ又當道各地ニ
 於ケル栗樹ハ何レモ上地ニ秩序地ナリ栽培ヒラレ其亦ノ年
 齡モ一概ニシテ年ヲ取ル六七十年前ニ植木セラレタルニ傳
 フ孰中大同江沿岸地方ハ地味亦モ栗樹ニ適好ナリ以テ本
 春新業ニ熱心ナル韓人某ハ當地慈山間ノ大同江ニ沿テ諸地
 方ニ於テ十數万ノ栗苗ヲ植木シタリト云フ由來韓人領有

在外公館(平壤)

ニ草木ヲ伐採シテ以テ薪亦ニ使用スルニ重辭アルニ前記
 農家ノ墾ル地方ニ於テト桑樹ハ尤モ大切ニ仕立テ並ニ培養
 ヲ勉ムルヲ見ル亦以テ其産業ニ熱心ヲ見ルニ足ルニ
 本年余ノ購買收ニ付テト一經韓人間ノ氣受返敷明年ノ
 産糧依用意ニ於テ韓人多ク見受ケテ去レト本年ノ
 産額ハ本年ニ比シ一倍半ノ増加ヲ見込テリ本年ノ國産
 業ニ屬シ土地ノ状況ナドモ心得サルニ去リ昔ノ時期ノ後
 タルテリ勞力十分ノ成切ヲ得ニザリシニ滿不甲右程ノ滿
 リ其品質ニ至リテト未タ明白ナルハガルモ比較的良好ニシテ
 製糸ノ上ハ内國向ト勿論外國輸出ノニ等余任ハ未スルノ豫想
 ナリ

右及報告候 故具

明治三十九年一月十四日

在外公館(平壤)

在平壤分館長

外務書記生 新庄 順貞 在平壤分館主任之章

外務大臣男爵 小村 壽太郎 殿

14/15

文書課長



明治廿六年九月廿一日

別紙

86

明治廿六年九月廿一日
同日發遣

主任

通商局長



杉村通商局長

酒田農務局長

百波電作葡萄酒買付状況通函件

三十八年九月廿一日

外務省

長野県片倉越山酒造員百波電作宛

葡萄酒買付ノ状況ニ関シテ

百波電作宛ヨリ

杉村通商局長

百波電作宛ヨリ